

補足資料

【地区市民協議会】

地区市民協議会は、岸和田市自治基本条例に盛り込まれた、小学校区毎に設置されている地域コミュニティ組織で、地区内の諸問題について自主的に話し合い、関係機関との連絡調整を図りながら住みよいまちづくりを進めることを目的としています。

その地域に住む人、通勤・通学している人やその地域で事業をしている人たちも、地区市民協議会の一員です。

岸和田市自治基本条例

(コミュニティ活動)

第 14 条 市民は、安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会を実現するため、自主的な意思によってまちづくりに取り組み、お互いに助け合い、地域の課題を共有し、解決に向けて自ら行動するよう努める。

2 市長は、前項に規定する市民の自主的な地域における活動(以下「コミュニティ活動」という。)の役割を尊重しながら適切な施策を講じなければならない。

(地区市民協議会)

第 15 条 市民は、前条に規定するコミュニティ活動を小学校区単位で実現するための組織として、地区市民協議会を設立することができる。

2 地区市民協議会は、当該地域の市民に開かれたものとし、市、町会、自治会その他組織と連携しながら協力してまちづくりを行う。

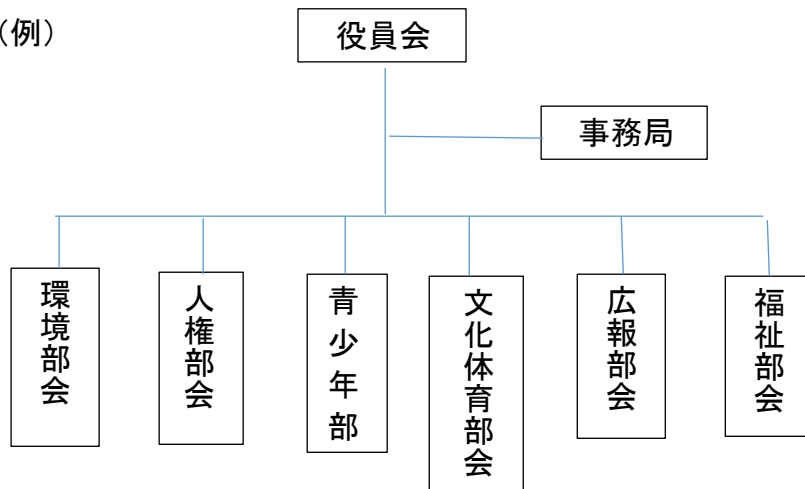
○構成員・部会

町会、自治会の代表者、各種市民組織の代表者などによって構成され、概ね6つの部会に分かれて活動しています。構成員の任期は、概ね 1～4 年です。

構成団体（例）

町会、自治会、老人クラブ、婦人会、青年団、少年団、子ども会、青少年指導員、体育指導員、交通指導員、人権啓発委員、民生・児童委員、保護司会、小学校、中学校、小学校PTA、中学校PTA、水防団、水利組合
など

部会(例)



※近年は、役員の負担減のため部会体制(運営体制)の見直しを行っている地区市民協議会もあります。

岸和田市ホームページ(地区市民協議会)

<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/18/siminnkyou.html>